

実りの秋を待ちわびて 残暑に負けずにもうひと頑張り!



毎月18日は「3食ごはんの日」

3食ごはんをしっかり食べて さらなる活躍さらなる飛躍を

2022 No.281
9



5年に1度の「和牛の祭典」に 向けて準備万端 祝 第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会出場

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に栃木県代表として出場を決めた
(左) (有) 小池商事 小池雅弘 社長と (右) 県立栃木農業高校 動物科学科の生徒

特 集

しもつけ



(有)小池商事・栃木農業
高校が鹿児島全共出場 … 2~3
梨の季節が到来 … 4
女性会役員研修レポート … 5

ホームページ



facebook



instagram



<http://www.ja-shimotsuke.jp/>

5年に一度、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う「全国和牛能力共進会鹿児島大会」が今年10月に開催されます。全国の和牛関係者にとって、この大会で優秀な成績を収めることは、和牛ブランド力の向上につながることから、最も重要な大会として位置付けられています。

このほど、この大会にJAしもつけ管内から2団体が栃木県代表として出場することが決定いたしました。

そこで、今回出場を決めた2団体の関係者に、大会出場にかける思いや意気込みをうかがいました。



第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会
マスコットキャラクター
「かごうしまママ」
(承認番号 61)

皆さんの協力でつかんだ大きなチャンス 全国の舞台で大きな喜びに

栃木県立栃木農業高校 「高校及び農業大学校」の部に出場

「高校及び農業大学校」の部は今大会から新設された部門で、全国から25頭が出場します。

県の代表を決める選考会は7月中旬、矢板市のJA全農とちぎ矢板家畜市場で開催されました。特別区には、県内の農業高校6校から10頭が出場した中、同校でも3頭を出品。そのうち「とちのみ号」が鹿児島全共への出場を決めました。



県立栃木農業高校 動物科学科の生徒

生徒コメント

「鹿児島全共への出場は、大きな喜びであり、大きなチャンス」と強調した上で「メンバー全員が非農家出身の中で、先生や地元の農家のみなさん、オンラインで情報交換をした岩手県立盛岡農業高校の生徒たちをはじめ多くの関係者のおかげでここまで来ることができた」と振り返り「予選会で見出した課題を解決し、栃木県の和牛のブランド力を全国に発信できるように努めたい」と意気込みを述べました。

Contents

JALしもつけ 9月号 2022.9

281
No.

2~3	(有)小池商事・栃木農業高校が鹿児島全共出場	8~9	しもつけトピックス
4	梨の季節到来	10	しもつけ文芸
5	女性会役員研修旅行レポート	11	直売所通信
6~7	みんなのひろば	12~15	しもつけインフォメーション
		16	今月のお楽しみ

特集

J Aしもつけ管内から2団体が 栃木県代表として出場決定



第12回 全国和牛能力共進会 鹿児島大会

開業100年の節目に大きな舞台
『とちぎ和牛』のブランドを全国に発信

(有) 小池商事 「肉牛の部」8区（去勢肥育牛）に出場

「肉牛の部」第8区では、全国から58頭が出場し、その内栃木県代表となったのは同社を含めて2頭です。県の代表を決める選考会は、昨年9月を皮切りに、今回の最終選考会まで5回にわたり行いました。体高・体長や胸囲・胸深等の数値を確認。7月下旬に行った最終選考会では、審査員8人が各農家を巡回、候補牛19頭の中から、見事県代表の切符を手にしました。



(有) 小池商事 小池雅弘 社長

小池雅弘社長のコメント

「当社の畜産部が開業100周年の節目を迎える時期に、このような大きな舞台に立てることは、何かの巡り合わせのようなものを感じる」と強調した上で「今回の結果に結び付いたのは、農場スタッフの毎日の管理の積み重ねと、関係団体等との良い出会いがあり、みんなの力が一つになった賜物」と振り返りました。また、大会に向けて「県代表として恥じない結果を残し『とちぎ和牛』のブランドを全国に発信するための一助としたい」と意気込みを述べました。

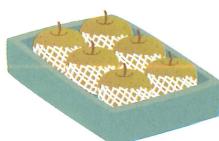
特集

幸水・豊水・につこり 品種リレーが今年もスタート



目ぞろえ会で、真剣な眼差しで議論する組合員ら

岩舟町静和梨生産出荷組合の須藤幸雄組合長は「今年産は、梅雨明けが早く、記録的な暑さと雨不足の中、全体的に小玉傾向となつた。その分、甘みもしっかりとあって、食味の良い高品質な梨に仕上がった。これから始まる品種リレーの中で、最後の「につこり」まで高単価を維持できるように、生産者各自が新たな気持ちで目を合わせて、高品質な梨の栽培・出荷を続けていきたい」と意気込みました。



岩舟地区で8月4日、梨「幸水」の出荷が始まりました。初出荷時期は、昨年より1日遅く、ほぼ平年並み。初日は、生産者6人が69ケース（1ケース＝10kg）を出荷。即日、長野方面の市場に送りました。なお、前日3日には、目ぞろえ会を開き、組合員や県職員、JA職員ら約30人が出荷規格等を再確認しました。

まずは「幸水」出荷開始 岩舟町静和梨生産出荷組合



大川秀子栃木市長に 梨の出来映え報告 幸水10kgを贈呈

8月17日、須藤幸雄組合長ら役員3人とJA職員2人が栃木市の大川秀子市長を訪れ、今年も初出荷を迎えたことを報告するとともに、「幸水」10kg1箱（24玉入り）を贈呈しました。



大川市長（写真左から2番目）とともに記念撮影する須藤組合長（写真左）ら組合役員

この「トップ・コラム」コーナーは、月替わりでJAしもつけの常勤役員・室部長等が登場し、地域農業・JAについて「今」の「思い」を組合員さんに向けて発信するコーナーです。



常務
高久 春男

マスクの取れる日を願って

「マスクは、屋外や人混みの少ないところは、つけなくてもいいですよ」と言われるようになりました。しかし、慎重な方々やマスクに慣れた人たちはその通りにはいきません。コロナ禍は、すでに3年目を迎えてしまいました。

これほど長期化するとは思いませんでした。街中を歩いても、田畠のあぜ道を歩いていても、会う人のマスク姿はなくなりません。すっかりマスク着用の安心感が定着してしまいました。また、お店のレジ前も、足元のラインに気を止めなくても、人と人との距離を置くことに慣れてしましました。

マスクをついているために、お互いの表情を確かめ合うことができない今日では、目の表情がとても大切になると思います。「目は口ほどにものを言う」と申します。情のこもった眼差しは言葉で伝えるのと同じように表現できるということです。実際に満面の笑みは、マスク越しでもその表情と共に心持も伝わりますよね。

先月のJAだよりでは笑顔の金融渉外・ライフアドバイザー職員のご紹介をさせて頂きました。ご覧いただきましたでしょうか。

組合員・利用者の皆様に感謝の意を込めまして「ライフサイクルとお金」・「共済のご契約内容」につきまして、一軒一軒を訪問してご説明させていただいております。お忙しいとは存じますがお時間をいただけますと幸いです。ご不明な点などがあれば、お気軽にご相談いただきますようお願いいたします。

コロナ禍で 3年ぶりの 実施



名取市震災メモリアル公園の慰靈碑前で説明を受ける女性会役員ら

研修では、閑上地区の津波復興祈念資料館「閑上の記憶」を訪れました。参加者は、ガイドや語り部の説明に熱心に耳を傾け、復興に向けた進み続ける、同地の現状を確認しました。

J Aしもつけ女性会は8月4日、本部役員の研修旅行を行いました。本部役員と女性会事務局職員ら20人が参加。震災・津波により甚大な被害を受けた宮城県名取市の閑上（ゆりあげ）地区を視察し、震災の被害とその後の復興の歩みを感じるとともに、学びました。同JAの役員視察研修旅行は、コロナ禍により2年間中断していたため、3年ぶりとなります。

特集

**津波で甚大な被害を受けた宮城県
「閑上地区」の復興状況を視察**

J Aしもつけ女性会が役員研修旅行

ぴろば

初挑戦！

大玉カボチャの

空中栽培に

藤岡地区・永島巖さん



藤岡地区の永島巖さん(62)は、カボチャのつるを空中に誘引して育てる「空中栽培」に挑戦中です。



カボチャの空中栽培は、ご自身の40年以上続くカボチャ栽培のキャリアの中でも初めての試みだそうです。地這い栽培の際に、実が地面に直接触れることで生じる変色や果形がいびつになることを防ぐことができます。また、これらを防ぐために行う、カボチャの下にワラマルチやマットを敷く作業を省くことができます。



空中栽培カボチャの出来映えを確認する永島さん

永島さんは「この方法では、初めての栽培であったが、十分に満足のいくものができる。今後、面積の拡大も前向きに検討したい」と意欲を見せるとともに「地這い栽培より少ない面積と少しの資材ででき、労力の省力化も図れるので、家庭菜園や高齢の方はもちろん、若手の生産者にもこの栽培方法が広まっていけば」と期待を込めました。



栃木／S・Sさん／75歳／女性

今年は6月に梅雨明けし、その後の猛暑が続いております。野菜や草花への水撒きに励んでいます。



大平／O・Sさん／70歳／女性

雨が降るとナスもキュウリも泥だらけになります。オクラもモロヘイヤも元気。ミニトマトやスイカは割れてしまいコンポストの中です。



藤岡／N・Tさん／70歳／女性

今年は、梅雨明けが早く、雨が降ってほしいですが、なかなか降りません。雑草でさえも水分をほしがり、振ってくれることを願っているようです。今にも枯れそうで、ひと雨ほしいと思う今日この頃です。

コメント

本当に今年は、梅雨が短く雨が少なく記録的な猛暑続きで、人間にとっても植物にとっても厳しい環境が続きますね。



このコーナーでおしゃべりをしませんか。農作業のこと、子育てのこと、介護のこと、またJAについてのご意見など、今感じていることや思っていることをお便り下さい。（掲載できない場合もあります）

読者からのお便り

令和4年度 栃木県家の光大会で 壬生地区の増田弘美さんが 記事活用体験発表

J Aしもつけ代表として堂々と

J A栃木中央会は7月25日、宇都宮市の栃木県JAビルで「令和4年度栃木県家の光大会」を開きました。県内各JAの常勤役員・女性会長ら約90人が参加。各種表彰や家の光記事活用体験発表、記念講演等を行いました。



発表後に表彰を受ける増田さん

みんなの

記事活用体験発表



大会を終えての記念撮影（写真右から2番目が増田さん）

また、家の光記事活用体験発表では、壬生地区女性会の増田弘美さんがJAしもつけ代表として壇上に立ちました。「JA女性会と私」と題して、親の介護体験や地域貢献、女性会活動など自身の経験を『家の光』の記事活用のエピソードを添えて発表。惜しくも最優秀賞は逃したものの、JA代表として堂々と発表しました。

読者からのお便り



大平／T・Cさん／78歳／女性

もうすぐ80歳になる夫は家庭菜園を頑張っています。私は、出来た野菜を配ったり、子どもたちに送る役目です。夫が心を込めて育てた野菜を無駄にしたくない一心で受け取ってもらっています。この生活が、いつまでも続くことを願っています。

コメント大賞

コメント ご夫婦でしっかり役割分担している様子を見て取れるお便りですね。特に、T・Cさんのご主人が一生懸命に育てた野菜を無駄にしたくないという気持ちがとても尊く感じられました。



都賀／S・Sさん／71歳／女性

毎年暑い夏ですね。今年は特に暑く感じます。年齢のせいでしょうか。でも、夏野菜がたくさんできてお料理にも熱が入ります。季節の野菜をたくさん食べて夏を乗り切りましょう。

コメント

今年の夏が特に暑く感じるのは決して年齢のせいではないと思います。世代関係なく、今年の暑さは厳しいものです。夏野菜には、体を冷やす効果があるものが多いと聞きますので、今年の暑さにもうつづけですね。



栃木／H・Tさん／68歳／女性

親戚のおばさんが1人になってしまったので、「今、何をしている」と頻繁に電話で連絡を取っています。おばさんが「今日は、パリパリキュウリを作っているんだよ」というので、私も作り方を教えてもらいましたが、なかなかパリパリにならず、やつと3回目にできました。

コメント

H・Tさんからの連絡は、おばさんにとって張り合があり、心強いものではないでしょうか。連絡を通じて、レシピに関する情報交換もできていますね。

とちぎテレビの人気番組「イブ6プラス」生出演で ブドウを消費者にPR

岩舟町ぶどう生産出荷組合



本番前に出演者との記念撮影に臨む佐山副組合長
(写真右から2番目)

佐山副組合長は、「今後も引き続き高品質でおいしいブドウ栽培に励んでいきたい」とした上で、消費者に向けて「私たちの栽培したブドウを一人でも多くの消費者に味わつてもらえば」と期待を込めました。

岩舟町ぶどう生産出荷組合の佐山哲夫副組合長が6月29日、とちぎテレビの人気情報番組「イブ6プラス」の「JAからこんにちは!旬のとちぎ」に生出演しました。JAグループ栃木が同局と進めるタイアップ企画の一環です。生出演と視聴者プレゼントを提供することで、岩舟産ブドウの魅力を消費者にアピールしました。

佐山副組合長は、同地区のブドウの見分け方など多岐にや沿革、美味しいブドウの見分け方など多岐にわたる情報を発信しました。

JAの仕事・魅力知って 就職を志す高校生向けに職場見学会



ニラ集荷所内を見学する参加者ら

期待を込めました。

J Aしちもつけは8月10日、来年度就職を希望する高校生を対象に「2022年度JAしちもつけ職場見学会」を開きました。4人が参加し、オリエンテーションや施設見学、職員から生の声を聞くことを通じて、JAの業務やその魅力について理解を深めました。

施設見学では、大平地区営農経済センターと栃木東支店の2カ所を巡回し、事務所やライスセンター、ニラ集荷所などの施設を見学しました。各担当職員から、事業の概要や業務の内容について説明を受けると、参加者たちは熱心に説明を聴きました。また、参加者から、JAで仕事をする上で大切なことは何かという問いに対し、職員は「JAの仕事の特長は、総合事業により組合員の生活全般を支えられる点であり、それが同時にやりがいでもある。人と人とのつながりを大切にできる人に、ぜひJAをしてほしい」とエールを送りました。

単価・販売金額ともに持ち直し JAしもつけトマト部会が出荷反省会



あいさつに立つ松本部会長

販売実績は、昨年10月から今年6月末まで数量は前年対比100%の5,589tとなりました。また、単価は前年対比113%と上振れたため、販売金額も前年対比113%となりました。

品種の見直しについては「かれん」が全体の75%を占めました。次に「麗妃」が13%と続き、これらの2品種が全体の9割近くを占めました。

J Aしもつけトマト部会は7月25日、アプロニーで出荷反省会を開きました。部会員、市場関係者、JA役職員らが参加。今年産を振り返るとともに、次年産に向けて課題や展望を見出しました。

会に先立つてのあいさつで、松本勲部会長が「今年産の出荷が無事に終わった。数量も前年より増え、昨年産において著しく下げた単価についても、今年産では持ち直し、まずは一安心」とした上で「今日の反省会で、各自が今年産の栽培・出荷を振り返り、次年産につなげていけるよう、積極的かつ建設的な議論を心掛けていこう」と呼び掛けました。

今年より良質なキヌサヤ・グリンピースを JAしもつけ藤岡キヌサヤ部会が出荷反省会



下都賀農業振興事務所職員の説明に聴き入る部会員

なお、同部会では現在、新規栽培者を募集中です。10月中旬に、栽培講習会を開く予定で、詳細については、10月号の広報誌でお知らせいたします。

今年産の反省を次年産に活かそうと、JAしもつけ藤岡キヌサヤ部会は7月19日、藤岡地区営農経済センター2階会議室でキヌサヤとグリンピースの出荷反省会を開きました。部会員、県職員、JA職員ら7人が参加。販売実績や栽培経過、次年産に向けての留意事項等について確認しました。

長谷川光男部会長は「年々、栽培条件が厳しくなる中で、今日の反省を通じて今年産の栽培を各自が振り返り、次年産は、今年よりも良質なキヌサヤ・グリンピースの生産につながるように努めていきたい」と今後に向けて意気込みを述べました。

ひもつけ文芸

俳句

壬生俳句愛好会

夢(ゆめ)いくつ捨て初秋の葱(ねぎ)	渡辺八枝子
かれいごとばかり云うなよ禿げ爺	木村伝一
青春の浴衣を裁ちぬ夏の夜	大田和子
末つ子は叱られ上手雨あがる	山川都
冷奴我れも立派な日本人	伊沢克明
【渡柿柄木支部】	
男体山や泰然自若の今朝の秋	柄木光歩
蜩や蛇笏の家の裏の木戸	関口了平
落武者の隠れし渓や夏椿	大橋正義
鬼百合のつぼみは姫のやうに揺れ	大出義子
拳骨のやうな子の文字星まつり	田中政子
夏空やハンカチ王子の始球式	熊倉敬枝
用箋はコクヨときめぬ賢治の忌	川俣ミチ子
親子して願ひひとつや星祀り	関塚トヨ子
大神に供ふ夏越の酢饅頭	下村孝一
七夕や賢治の夢と飲み交す	
渡御のなき會所をまもる御輿かな	
七夕や紙綴りをほどく京の菓子	
新聞に偲ぶ渡良瀬花火かな	
(甲子園)初戦にて国学柄木勝ち夏	
少年の素振りバツト夏休み	
遠花火記憶の奥に大家族	
佐藤栄江	

三杉句会

糸蜻蛉散歩の後に着いて来る
町中に一反歩余の青田かな

大橋光歩
大橋正義

母懐ばる

泉幸代(柄木)

熊倉三朗
熊倉敬枝

毛塚雪(都賀)

シルバー カー 頼りに 散歩する 吾を 路上の 蛙

避けず見上げる



うづま吟社

ひぐらしや異界へつなぐ熊野道
蜩や錢湯じたくの小銭入れ

筑波嶺の夕日団々稻の花
座談会や朝ひぐらしの声の澄み

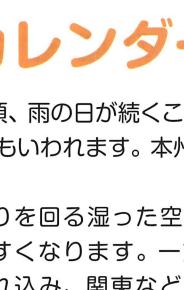
黒川弘賢
長澤俊幸
村田祐紀
大出義子
小出典子
大島秀子
大関由紀江
高橋みち子
猿山朝子
木村陽子(岩舟)
永田良子(大平)
日盛りの猛暑の道の傍らにむくげの白き花
は涼やか



川柳

枇杷の実や幼馴染の内科医師
ひぐらしや歯石をけずる研磨音

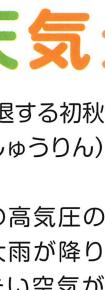
大橋みち子
高橋みち子
猿山朝子
木村陽子(岩舟)
永田良子(大平)
東にそびえるつくば山夕焼小焼の赤蜻蛉飛ぶ



田んぼダム地域共助の米農家
長月の彼岸にねむる妻想う

上岡隆三(藤岡)

おばちゃん胡麻の木の虫踏んずけていた
「きしょきしょめ」畠だらけ



大杉句会

流れ弾丸(だま)脛に疵持つ議員たち	黒須笑夢(大平)
照り降りて今が盛りの夏野菜	佐武朗(岩舟)

短歌

短歌・俳句・川柳の投稿は各支店または本店総務課まで
どしどしお寄せ下さい。
締め切りは毎月8日、一人一首(句)でお願いします。
作品は楷書で丁寧に書いてください。

大竹貞子(大平)

お天気カレンダー

秋入梅

夏の高気圧が南へ後退する初秋の頃、雨の日が続くことがあります。これが秋入梅(あきついり)です。秋の長雨、秋霖(しゅうりん)ともいわれます。本州付近に秋雨前線が停滞し、まるで梅雨のような天気になります。

梅雨の時期は、夏の高気圧のへりを回る湿った空気が日本の南西から流れ込みます。このため、西日本を中心に大雨が降りやすくなります。一方、秋の長雨は、本州南岸沿いの前線に向かって、北東から冷たい空気が流れ込み、関東など東日本で雨量が多くなる傾向があります。

6月と9月の平年の降水量を比べると、鹿児島や大阪は6月の方が多く、東京や仙台は9月の方が多くなっています。

秋雨前線が停滞しているときに台風が近づくと、場所によらず大雨になります。前線による雨の降り方も強まり、最後に台風本体の雨雲もかかるためです。前線+台風=大雨の方程式は覚えておきましょう。

気象予報士●檜山 靖洋

直売所通信



J Aしもつけ管内で農家さんが丹精込めて
育てたおいしい農産物を食卓へお届けする
直売所の旬な情報をお伝えします。

9月は「食欲の秋」

おいしい果物が
いっぱい



「ぶどう・なし」まつり！

旬の味を楽しもう♪

9月17日土
18日日
3日間
19日月



期間中
ポチカポイント
3倍

毎月17日は

おすすめ

地元産



ぶどう

(シャインマスカット・巨峰)

梨 (豊水・あきづき)

いいナスの日 キャンペーン

「A.なす漬けの素」ご購入の方先着で
(全店舗120個限定)

「麻婆豆腐の素」プレゼント♪



<直売所チケット情報>

愛菜果(大平カインズモール農産物直売所)からのお知らせ

○「クレジットカード」のご利用が可能となりました。(愛菜果のみ)

「JAカード限定」 2022年9月・10月は

愛菜果農産物直売所のご利用が15%おトク



特典① 直売所ご利用後、請求時に5%割引!

特典② 直売所ご利用金額の10%相当をポイント還元!

※詳しくは愛菜果農産物直売所にてご確認ください。



お買い得情報

ポチカ会員
限定

ポチカ会員様に限り：A コープ商品

「らっきょう酢・たまり漬けの素」特別価格で販売中！

“生姜やみょうが”など美味しい漬物にどうぞ！



「今月が最終月」 9月30日(金)まで

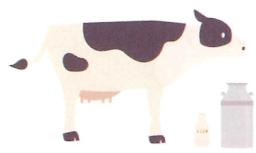
9月の

ポチカ



ポイント3倍デー

9月10日(土)・14日(水)
24日(土)・28日(水)



牛乳をもっと食卓に



おいしいミルクレシピ

ヨーグルトで免疫力アップ



レシピ提供●一般社団法人 Jミルク「ミルクレシピ」

カボチャのニョッキ ヨーグルトソース

材 料(2人分)

カボチャ	…1/8 (250g)	マッシュルーム	…4個
薄力粉	…100g	ベーコン	…40g
塩、こしょう	…各少々	バター	…10g
卵黄	…1個分	ヨーグルト	…200g
ヨーグルトソース		塩、こしょう	…各少々
タマネギ	…1/2個		
ニンニク	…1/2片		

作り方

- (1) ニョッキの生地を作る。カボチャは種とワタを取り、ラップに包んで電子レンジで約6分加熱し、皮をむいて裏返しをする。薄力粉、塩、こしょう、卵黄を加えて混ぜ、ひとまとめにしてラップに包んでおく。
- (2) ヨーグルトソースを作る。タマネギ、ニンニク、マッシュルームは薄切りに、ベーコンは2cm幅に切る。バターを熱し、タマネギ、ニンニクを炒め、ベーコン、マッシュルームを加えてさらに炒める。ヨーグルトを加えたら、煮立つ直前で火を止め、塩、こしょうで味を調える。
- (3) ①の生地を直径1.5cmくらいの棒状に延ばし、2cmの長さに切る。指やフォークなどで押さえてニョッキの形を作る。鍋に湯を沸かしニョッキを入れて、浮き上がってきたらゆで上がり。皿に盛り付けて、②のヨーグルトソースをかける。

生産者&JA 全国一万人以上の声を反映

共同購入トラクター SL33L

基本型式

中型
クラス
33馬力



生産者の営農規模と栽培品目の拡大を支援する

価格を
安く

必要な機能を
厳選

快適・安全な
作業性

様々な作業への
汎用性

大容量48L
燃料タンク
ノークラッチ変速

型式
SL33LFMAEP
ローパス仕様
メーカー希望小売価格
285万円
(税別)

JAグループ / 全農

JAグループは生産者の需要を取りまとめ、一括発注を行うことで、
メーカーは製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元します。

製品
紹介動画は
こちら
(YouTube)



— 中古農機無料査定実施中 —

お問い合わせ しもつけ広域農機センター TEL 0282-29-7033

農業者年金で生活の安定を考えませんか?



若い今こそ
年金
アクション!

若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

若い農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金
「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を!

ポイント
1

国庫補助で手厚い支援!
1万円の自己負担で 2万円の積立てが実現!

まだ経営が安定していない若い農業者は、月々の負担が少ない特例保険料(国庫補助)を活用して豊かな老後生活に備えましょう。

ポイント
2

早く加入すれば、国庫補助が長く受けられる

国庫補助部分の年金を受給するには、経営継承が必要です。国庫補助分を除いた本人負担分についての年金(農業者老齢年金)は、原則65歳から生涯受け取ることができます(60歳からの繰り上げ受給も可能です)。

ポイント
3

自ら支払った 保険料は、**全額社会保険料控除** の対象! さらに 保険料は自由に選べる!

国庫補助を受けていても、自ら支払った保険料は、家族の分も含めて全額社会保険料控除の対象です。また、増収したときは節税効果を期待して、いつでも通常加入に変更でき、保険料の額も見直しできます。



農業者年金の内容やご相談については、
最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせください。

農業者年金基金

▶相談員TEL: 03-3502-3199

▶企画調整室TEL: 03-3502-3942

詳しくは <https://www.nounen.go.jp>



たった30分で不安を解決!!

お葬式って何から始めるの?

ご葬儀についての「心配・不安」はございませんか?

J Aしもつけへご相談下さい!

これからのことや、もしもの時のために、資格をもつスタッフがご相談に対応いたします。

●終活カウンセラー ●供養コンシェルジュ ●遺品整理士 ●葬儀ディレクター在籍

終活相談無料

ご葬儀事前相談無料

知ってて良かった!
葬儀のあんな事、
こんな事。

事前相談の
3つの
メリット

詳細はホームページで確認できます。

J Aしもつけ葬祭センター

栃木市平柳町 2-23-7

- ・葬祭センター 29-1788
- ・アトラス壬生ホール 82-6556
- ・藤岡中央ホール 62-5211
- ja-shimotsuke-sousai.jp

いざというときのために、事前相談をされる方が増えています。

① いざというときに慌てることなく対応できる。

事前相談の中で、会場や会葬者のある程度の目安を決めておくことで、万が一の時の心の負担を軽減することができます。

② 葬儀費用に関する不安が解消される。

事前相談では、ご要望に応じた内容でのお見積書を提示いたしますので、葬儀費用の目安がわかり、費用への不安が解消できます。

③ その人らしい葬儀を実現できる。

事前に要望を確認し、相談をしておくことで、その人らしい葬儀を実現し、会葬者一人ひとりに故人の人生を偲んでいただく、心のこもった葬儀の実現が可能になります。

事前相談の3つのメリット

JAしもつけ「みどりの会」会員募集中

入会金1,000円
のみで永久会員 年会費0円

祭壇コース・供物の割引等様々な特典がございます。

さらに

ご入会頂いた方に5,000円分の

「供物割引券」を進呈致します。

特別価格
での
日帰旅行
のご案内

J Aまつり
感謝祭
へのご招待

祭壇コース
割引

お供物は
会員価格で
ご提供

市役所
手続き
代行

仏壇・仏具
特別価格

寺院等の
ご紹介

多種相談

詳しくは各ホールへ直接お問い合わせください。

JAしもつけ

年金相談会のご案内

無料

何歳からもらえる?
手続きはどうしたらいいの?



年金についての疑問・質問に、専門の社会保険労務士が
無料でご相談をお受けします。

※予約が必要な場合がありますので事前に 各支店にご連絡の上お越しください

日時および会場

壬生支店

令和4年10月2日(日)
下都賀郡壬生町福和田1001-9
TEL(82)1111

岩舟支店

令和4年10月15日(土)
栃木市岩舟町静 880-1
TEL(55)3333

藤岡支店

令和4年10月16日(日)
栃木市藤岡町赤麻 1740
TEL(62)4333

9:00～15:00

ご相談にお見えの際は下記のものをご持参ください。

年金証書 年金手帳 印鑑

その他、年金に関する資料をお持ちいただければ、
より具体的な相談ができます。

休日ローン相談会 のご案内

マイホームの新築・購入、リフォーム、他金融機関からの住宅ローンのお借換などご相談承ります!マイカー、教育資金のご相談も承ります!!お取引はこれからというお客様もお気軽にご相談ください

日時および会場

アプロニー2階 ローン相談コーナー



栃木市河合町3-26

お問合せ:0282-24-1084

毎月第2土曜日・第4日曜日

9:00～16:00

だまされないで 詐欺の電話かも!

警察・役所・農協職員をかたって
口座番号、暗証番号を
聞き出す電話

被害急増

口座番号・暗証番号

教えないで



お問い合わせ・ご相談はお近くのJA窓口までお尋ねください。

栃木駅前支店 ☎0282-20-8821

壬生支店 ☎0282-82-1111

栃木東支店 ☎0282-27-2525

大平支店 ☎0282-43-2344

栃木西支店 ☎0282-31-1794

藤岡支店 ☎0282-62-4333

都賀支店 ☎0282-27-5611

岩舟支店 ☎0282-55-3333

9月しもつけインフォメーション

J Aしもつけ年金友の会の イベント中止のお知らせ

このたび、新型コロナウイルス感染症拡大（第7波）に伴い、年金友の会会員の皆さまの健康と安全を考慮し、令和4年度に開催予定のイベントは「年金友の会役員会」での協議の結果、非常に残念ながら中止とさせていただきます。

毎年楽しみにされていた方には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

～中止としたイベント～

- 「JAしもつけ年金友の会親睦旅行」
- 「第12回 JAしもつけ 年金受給者・予約者ゴルフ大会」

みなさんこんにちは、いかがお過ごですか。

いまだ見通しがつかないコロナ禍ですが、1日でも早く終息し、再び会員のみなさんとともに、充実した活動が展開できることを私たち「年金友の会」役員一同心から願っております。そのためにも、今は会員一人ひとりの協力が必要不可欠ですので、力を合わせ、この難局を乗り切りましょう。



JAしもつけ年金友の会会長
田中 博

第5回 理事会報告

日 時：令和4年7月29日（金）
午後1時30分
場 所：アプロニー5階 エメラルドホール

- (1)6月末実績検討について
- (2)資産査定要領の一部改正について
- (3)職制規程（職務権限表）の一部改正について
- (4)賞罰規程の一部改正について
- (5)令和4年度余裕金運用方針・計画の変更について
- (6)組合と理事との契約について
- (7)その他

法務局に預けて安心! 自筆証書遺言書 保管制度

ご自身で書いた遺言書の保管場所に不安はありませんか？
遺言書を法務局に預けると...。

- ① 遺言書の改ざん、紛失等を防げます。
- ② 遺言書の形式を確認します。
- ③ 相続人等への「通知」を実施します。
- ④ 家庭裁判所の「検認」は不要です。

あなたの大切な
遺言書を守ります

手続きには
予約が必要です
[法務局手続き内予約サービス専用ページ](https://www.moj.go.jp/houmu/home-t/)

遺言書保管の
申請手数料は…
3,900円
です。



本制度の詳しい手順は法務省HPを御覧になるか、法務局にお問い合わせください！

法務省HP https://www.moj.go.jp/MINJI/minjio3_00051.html

詳しいパンフレットは、
法務省HPにて配布
しています！

宇都宮地方法務局
本局供託課 028-623-0923 日光支局 0288-21-0309
真岡支局 0285-82-2279 大田原支局 0287-23-1155
栃木支局 0282-22-1068 足利支局 0284-42-8101

9月

今月のおつ!楽しみ

このコーナーでは、地域で活躍する皆さんの紹介や大好評「クイズコーナー」、広報誌の編集担当者がチラッと語らせてもらう編集後記をお送りいたします。



試合を終えて記念撮影に臨む
JAしもつけチームの選手たち

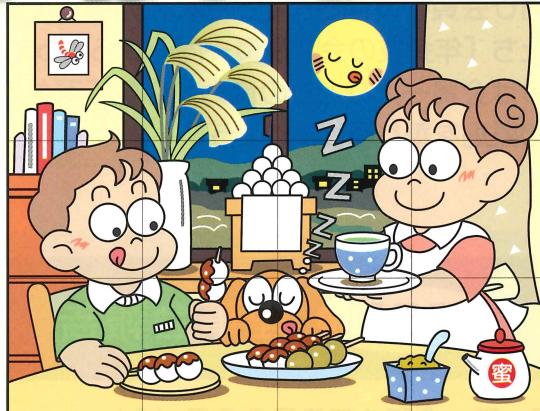
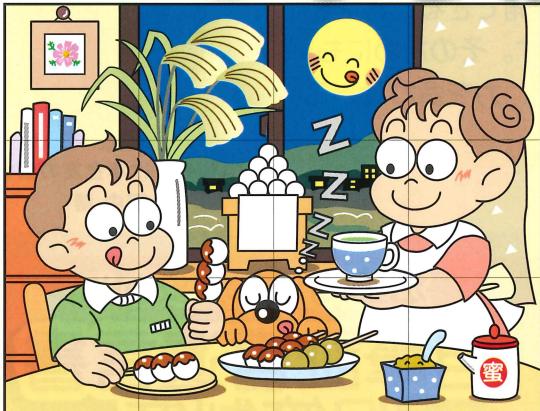
今大会に、JAしもつけチームも出場し、初戦のJA全農とちぎチームに勝利したものの、続いて2戦目では、開催JAであり、シードで上がってきたJA足利チームを相手に惜敗。3回戦には進めませんでしたが、チームや他JA・連合会の仲間と心地よい汗を流し、親睦を深めました。

8月20日、足利市の朝倉・福富緑地野球場で「第40回JAグループ栃木野球大会」が開催されました。コロナ禍により、3年ぶりの開催です。

◆第40回

J A グループ 野球大会 コロナ禍で3年ぶりの開催

まちがい探し



出題●イラスト：酒井栄子

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



8月号
クロスワードパズルの答え

A B C D E
ア ワ オ ド リ

「読者からのお便り」「まちがい探し（クロスワードパズル）」へのご参加お待ちしています

お便りをいただいた方に抽選でステキな商品を差し上げます。ハガキ・封書での郵送、ファックス、Eメール、あるいはJA職員にお渡しください。締切は毎月20日（20日が土・日・祝日の場合は、その次の営業日）必着。なお、感想やコメントは『読者からのお便り』に使用する場合がありますので、ご了承の上ご応募ください。

8月号の当選者

8月号の当選者はこちらの方です。おめでとうございます。

増山 千江子さん(栃木)

【あて先】

〒328-0053 栃木市片柳町2-1-44
JAしもつけ総務課 広報係

【FAX】0282(24)7882

【Eメール】hp-info@ja-shimotsuke.or.jp

①「おたのしみコーナー」の答え

②「読者からのお便り」へのコメントや広報誌の感想、最近思う事

③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号をお忘れなく

編集
後記

特集面でもご紹介しましたが、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に、当JA管内から2団体が栃木県代表として出場されます。本当に名誉なことです。出場される関係者の皆さんには、ぜひとも「とちぎ和牛」の魅力発信につなげていただきたいと思います。（編集担当 T）

No.281

令和4年9月1日発行 下野農業協同組合

編集・発行／企画総務部 総務課

〒328-0053 栃木市片柳町2丁目1番44号 ☎0282(24)1180